

# Sun Fire X4800 M2 サーバー仮想マシンソフトウェア設置マニュアル



Part No: E24568  
2011 年 8 月

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

#### U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle America, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このソフトウェアもしくはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアもしくはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する場合、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはOracle Corporationおよびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

# 目次

---

このマニュアルの使用方法 .....	5
製品のダウンロード .....	5
ドキュメントおよびフィードバック .....	6
このドキュメントについて .....	6
寄稿者 .....	7
変更履歴 .....	7
VMware ESX 4 のインストール .....	9
VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法 .....	10
ネットワークインタフェースの識別方法 .....	10
インストールファイルのイメージの入手方法 .....	10
Vmware ESX 4 をインストールする方法 .....	11
VMware ESX 4 を更新する方法 .....	11
VMware ESXi 4 Installable のインストール .....	13
VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法 .....	13
インストールファイルのイメージの入手方法 .....	14
Install VMware ESXi 4 Installable をインストールする方法 .....	14
VMware ESXi 4 Installable を更新する方法 .....	14
OS 配布メディアからの起動 .....	17
OS メディアからローカルで起動する方法 .....	17
OS 配布メディアまたは ISO ファイルからリモートで起動する方法 .....	18



# このマニュアルの使用方法

---

この節では、製品情報、ドキュメントとフィードバックのリンク、およびドキュメントの変更履歴を示します。

- 5 ページの「製品のダウンロード」
- 6 ページの「ドキュメントおよびフィードバック」
- 6 ページの「このドキュメントについて」
- 7 ページの「寄稿者」
- 7 ページの「変更履歴」

## 製品のダウンロード

すべての Oracle x86 サーバーおよびサーバーモジュール (ブレード) 用のダウンロードは、My Oracle Support (MOS) にあります。MOS には 2 種類のダウンロードがあります。

- ラック搭載サーバー、サーバーモジュール、モジュラーシステム (ブレードシャーシ)、または NEM に固有のソフトウェアリリースバンドル。これらのソフトウェアリリースバンドルには、Oracle ILOM、Oracle Hardware Installation Assistant、およびそのほかのプラットフォームのソフトウェアとファームウェアが含まれます。
- 複数のタイプのハードウェアで共通するスタンドアロンソフトウェア。これには、Hardware Management Pack と Hardware Management Connectors が含まれます。

### ▼ ソフトウェアとファームウェアのダウンロード

- 1 <http://support.oracle.com> にアクセスします。
- 2 My Oracle Support にサインインします。
- 3 ページの上部にある「Patches and Updates (パッチと更新)」タブをクリックします。
- 4 「Patches Search (パッチ検索)」ボックスで、「Product or Family (製品またはファミリー)」(「Advanced Search (高度な検索)」) をクリックします。

- 5 「**Product? Is** (製品は?)」フィールドに、一致するもののリストが表示されるまで製品名の全体または一部を入力し(例: **Sun Fire X4800 M2**)、目的の製品を選択します。
- 6 「**Release? Is** (リリースは?)」プルダウンリストで、下矢印をクリックします。
- 7 表示された画面で、製品フォルダアイコンの隣にある三角印(>)をクリックし選択肢を表示してから、該当するリリースを選択し、「**Close** (閉じる)」をクリックします。
- 8 「**Patches Search** (パッチ検索)」ボックスで、「**Search** (検索)」をクリックします。製品のダウンロードのリスト (パッチとしてリストされる)が表示されます。
- 9 目的のパッチ名を選択します。たとえば、**X4800SW1.1 – Oracle ILOM** および **BIOS** の場合は **10333322** です。
- 10 表示された右側の区画で、「**Download** (ダウンロード)」をクリックします。

## ドキュメントおよびフィードバック

ドキュメント	リンク
すべての Oracle 製品	<a href="http://www.oracle.com/documentation">http://www.oracle.com/documentation</a>
Sun Fire X4800 M2	<a href="http://download.oracle.com/docs/cd/E20815_01/index.html">http://download.oracle.com/docs/cd/E20815_01/index.html</a>
Oracle ILOM 3.0	<a href="http://www.oracle.com/technetwork/documentation/sys-mgmt-networking-190072.html#ilom">http://www.oracle.com/technetwork/documentation/sys-mgmt-networking-190072.html#ilom</a>

このドキュメントについてのフィードバックは次の URL からお寄せください。<http://www.oracle.com/goto/docfeedback>.

## このドキュメントについて

このドキュメントセットは、PDF および HTML の両形式で利用できます。情報は (オンラインヘルプと同様の) トピック単位の形式で提供されるので、章、付録、節などの番号はありません。

特定のトピック (ハードウェア設置やご使用にあたってなど) に関するすべての情報が含まれる PDF を取得するには、ページの左上にある PDF ボタンをクリックします。

## 寄稿者

主な執筆者: Ralph Woodley、Michael Bechler、Ray Angelo、Mark McGothigan。

寄稿者: Kevin Cheng、Tony Fredriksson、Richard Masoner。

## 変更履歴

次の一覧はこのドキュメントセットのリリース履歴です。

- 2011年7月。初版。





# VMware ESX 4 のインストール

---

VMware ESX 4 のインストールには次のタスクが含まれます。

手順	説明	リンク
1	インストールについての情報を取得します。	10 ページの「VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法」
2	特定のネットワークインタフェースを識別します。	10 ページの「ネットワークインタフェースの識別方法」
3	インストールイメージを取得し、それを DVD に焼き込むか、サーバー上にコピーします。	10 ページの「インストールファイルのイメージの入手方法」
4	VMware ESX 4 をインストールします。	11 ページの「VMware ESX 4 をインストールする方法」
5	VMware ESX 4 を更新します。	11 ページの「VMware ESX 4 を更新する方法」
6	VMware ESX 4 Installable を更新します。	13 ページの「VMware ESXi 4 Installable のインストール」

---

注 - RAID アレイの一部であるディスクに OS をインストールする場合は、OS をインストールする前に RAID アレイを設定する必要があります。詳細は、ディスク管理のドキュメントを参照してください。

---

このドキュメントで説明する起動オプションには、システムコンソールを使用するローカル DVD 起動または ILOM コンソールリダイレクションを使用するリモート DVD または ISO イメージファイルの起動が含まれます。VMware は、PXE (詳しくは VMware のドキュメントを参照) などのほかの起動オプションをサポートします。

## ▼ VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法

- 1 必要に応じて次の場所のドキュメントをダウンロードまたは参照します。  
[http://www.vmware.com/support/pubs/vs\\_pages/vsp\\_pubs\\_esx40\\_vc40.html](http://www.vmware.com/support/pubs/vs_pages/vsp_pubs_esx40_vc40.html)
- 2 ドキュメントの情報を使用してインストールの計画を立てます。

## ▼ ネットワークインタフェースの識別方法

vSphere 4 サービスコンソールおよび管理インタフェースでは、ネットワークインタフェースが必要です。サービスコンソールは、最初に見つかった接続中のインタフェースを自動的に使用しません。代わりに、インストールの間に選択できます。デフォルトは `vmnic0` です。

ESX 4 のインストールを開始する前に次のタスクを実行します。

- 1 vSphere 4 サービスコンソールおよび管理インタフェースに使用するネットワークコネクタを識別します。
- 2 選択したネットワークコネクタが正しいネットワークに接続されていることを確認します。  
サーバーのネットワークコネクタについては、サービスマニュアルを参照してください。

参照 ESX4 サービスコンソールおよび管理インタフェースについての VMware ドキュメントおよび情報へのリンクについては、10 ページの「[VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法](#)」。

## ▼ インストールファイルのイメージの入手方法

始める前に このドキュメントのリリースでは、サーバーは VMware ESX/ESXi 4 Update 2 をサポートします。OS サポートの最新情報については、『Sun Fire X4800 M2 サーバーご使用にあたって』を参照してください。

- 1 VMware ESX 4 イメージ (ISO) ファイルを VMware Web サイトからダウンロードします。  
<http://downloads.vmware.com>
- 2 ISO ファイルのコピーを DVD に書き込みます。  
リモートコンソールを使用する場合は、ISO ファイルを DVD に書き込むか、またはリモートインストールを行うサーバーにコピーできます。

## ▼ VMware ESX 4 をインストールする方法

始める前に インストールの前に次のアイテムを入手します。

- VMware の『ESX and vCenter サーバー設置マニュアル』。
- サーバーの背面の USB ポートに接続されたモニター、USB キーボード、マウス (リモートインストールの場合は必要ありません)。
- 次のいずれかの (ブート可能な) 場所にある VMware インストールファイルのコピー。
  - サーバーに接続された外部 USB DVD/CD-ROM ドライブ。
  - リモートコンソールで接続された DVD/CD-ROM ドライブまたは ISO ファイル。

- 1 17 ページの「OS 配布メディアからの起動」の手順に従い、サーバーを設定して配布メディアから起動します。  
サーバーが配布メディアから起動します。
- 2 使用するインタフェースを選択します。
  - グラフィカルモードで操作する場合は、**Enter** キーを押します。
  - テキストモードを使用する場合は、プロンプトで、メニューから「**Install ESX in text mode**」を選択します。
- 3 VMware のインストールを完了します。  
インストールプロセスについては『ESX および vCenter サーバー設置マニュアル』を参照してください。

## ▼ VMware ESX 4 を更新する方法

- 1 VMware の Web サイトをチェックして、すべての更新が利用できるかどうかを確認します。  
<http://www.vmware.com/support/>
- 2 VMware の Web サイトで説明されているように、すべての更新をダウンロードしてインストールします。



# VMware ESXi 4 Installable のインストール

---

VMware ESXi のインストールには次のタスクが含まれます。

手順	説明	リンク
1	インストールについての情報を取得します。	<a href="#">10 ページの「VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法」</a>
2	インストールイメージを取得し、それを CD に焼き込むか、サーバー上にコピーします。	<a href="#">14 ページの「インストールファイルのイメージの入手方法」</a>
3	VMware ESXi 4 Installable をインストールします。	<a href="#">14 ページの「Install VMware ESXi 4 Installable をインストールする方法」</a>
4	VMware ESXi 4 Installable を更新します。	<a href="#">14 ページの「VMware ESXi 4 Installable を更新する方法」</a>

---

注 - RAID アレイの一部であるディスクに OS をインストールする場合は、OS をインストールする前に RAID アレイを設定する必要があります。詳細は、ディスク管理のドキュメントを参照してください。

---

このドキュメントで説明する起動オプションには、システムコンソールを使用するローカル CD 起動または ILOM コンソールリダイレクションを使用するリモート CD または ISO イメージファイルの起動が含まれます。VMware は、PXE (詳しくは VMware のドキュメントを参照) などのほかのブートオプションをサポートします。

## ▼ VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法

- 1 次の VMware ドキュメントサイトにアクセスします。  
[http://www.vmware.com/support/pubs/vs\\_pages/vsp\\_pubs\\_esxi41\\_i\\_vc41.html](http://www.vmware.com/support/pubs/vs_pages/vsp_pubs_esxi41_i_vc41.html)
- 2 ドキュメントの情報を使用してインストールの計画を立ててから、先に進みます。

## ▼ インストールファイルのイメージの入手方法

始める前に このドキュメントのリリースでは、サーバーは vSphere 4.1 Update 1 をサポートします。『Sun Fire X4800 M2 サーバーご使用にあたって』の「『Sun Fire X4800 M2 サーバーご使用にあたって』の概要」で OS のサポートに関する最新情報を確認します。

- 1 **VMware ESXi 4 Installable** イメージ (ISO) ファイルを **VMware Web** サイトからダウンロードします。  
<http://www.vmware.com/download/>
- 2 ISO ファイルのコピーを **CD** に書き込みます。  
リモートコンソールを使用してインストールを実行する場合は、CD に書き込むか、リモートコンソールセッションをホストしているサーバーに ISO ファイルをコピーします。

## ▼ Install VMware ESXi 4 Installable をインストールする方法

始める前に インストールの前に次のアイテムを入手します。

- VMware ESXi 4 Installable のインストールドキュメントのコピー。
  - サーバーの背面の USB ポートに接続されたモニター、USB キーボード、マウス (リモートコンソールを使用している場合は必要ありません)。
  - 次のいずれかの (ブート可能な) 場所にある VMware インストールファイルのコピー。
    - サーバーに接続された外部 USB DVD/CD-ROM ドライブ。
    - リモートコンソールで接続された DVD/CD-ROM ドライブまたは ISO ファイル。
- 1 **17 ページの「OS 配布メディアからの起動」** の手順に従い、サーバーを設定して配布メディアから起動します。  
サーバーが配布メディアから起動します。
  - 2 **VMware** のインストールを完了します。  
インストールプロセスについては、VMware ESXi 4 Installable のドキュメントを参照してください。13 ページの「VMware のインストールおよび管理ドキュメントの入手方法」を参照してください。

## ▼ VMware ESXi 4 Installable を更新する方法

- 1 **VMware** の **Web** サイトをチェックして、すべての更新が利用できるかどうかを確認します。次を参照してください。  
<http://www.vmware.com/support/>

- 2 VMware の Web サイトで説明されているように、すべての更新をダウンロードしてインストールします。





# OS 配布メディアからの起動

---

この節では、OS 配布メディア (CD または DVD) あるいは同等な ISO ファイルから起動する方法について説明します。ESXi は CD のみから起動されます。この節では、次の項目について説明します。

- 17 ページの「OS メディアからローカルで起動する方法」
- 18 ページの「OS 配布メディアまたは ISO ファイルからリモートで起動する方法」

設定が完了したら、BIOS から OS のインストールプログラムへのパスを制御します。使用している OS のインストールガイドに記載されている手順に従ってください。

## ▼ OS メディアからローカルで起動する方法

- 1 コンソールに接続します。

詳細は、『[Sun Fire X4800 M2 サーバー設置マニュアル](#)』の「[システムコンソールへの接続](#)」を参照してください。

- 2 サーバーの電源を入れるか、サーバーをリセットします。  
コンソールに BIOS メッセージが表示されます。

- 3 配布メディアを挿入します。  
コンソールに別の BIOS メッセージが表示されます。

- 4 メッセージで選択肢が表示されたら、**F8** を押します。

```
Initializing USB Controllers .. Done.  
Press F2 to run Setup (CTRL+E on Remote Keyboard)  
Press F8 for BBS POPUP (CTRL+P on Remote Keyboard)  
Press F12 to boot from the network (CTRL+N on Remote Keyboard)
```

しばらくすると、メニューに起動デバイスの選択肢が表示されます (次の例を参照)。

```
      Please select boot device:  
-----  
USB CD/DVD  
PXE:IBA GE Slot 1000 v1331
```

```
PXE:IBA GE Slot 1001 v1331
PXE:IBA GE Slot 4100 v1331
PXE:IBA GE Slot 4101 v1331
PXE:IBA GE Slot 8100 v1331
PXE:IBA GE Slot 8101 v1331
PXE:IBA GE Slot C100 v1331
PXE:IBA GE Slot C101 v1331
```

- 
- 5 リストから「CD/DVD」を選択します。  
このメディア上の OS インストールプログラムへのパスを制御します。
  - 6 使用しているベンダーの OS インストールガイドに記載されている手順に従ってください。
- ▼ **OS 配布メディアまたは ISO ファイルからリモートで起動する方法**  
物理メディア (CD または DVD) あるいは同等な ISO イメージから起動できます。

- 1 CD または DVD を使用する場合、それを CD/DVD ドライブに挿入します。
- 2 リモートコンソールセッションを開始し、設定します。  
詳細は、『[Sun Fire X4800 M2 サーバー設置マニュアル](#)』の「[Oracle ILOM およびシステムコンソールとの通信](#)」を参照してください。
  - a. コンソールに接続します。
  - b. 「Remote Console」ウィンドウが表示されたら、「Devices」メニューをクリックし、次のように選択します。
    - 物理メディアを使用する場合は「CD-ROM」。
    - ISO ファイルを使用する場合は「CD-ROM Image」。
  - c. 「Keyboard」および「Mouse」が選択されていない場合は、それらも選択します。これで、リモートコンソールセッションが設定されました。
- 3 サーバーの電源を入れるか、サーバーをリセットします。  
コンソールに BIOS メッセージが表示されます。
- 4 メッセージで選択肢が表示されたら、F8 を押します。

```
Initializing USB Controllers .. Done.
Press F2 to run Setup (CTRL+E on Remote Keyboard)
Press F8 for BBS POPUP (CTRL+P on Remote Keyboard)
```

Press F12 to boot from the network (CTRL+N on Remote Keyboard)

しばらくすると、メニューで起動デバイスが選択できるようになります。

```
      Please select boot device:
-----
Virtual CD/DVD AMI
PXE:IBA GE Slot 1000 v1331
PXE:IBA GE Slot 1001 v1331
PXE:IBA GE Slot 4100 v1331
PXE:IBA GE Slot 4101 v1331
PXE:IBA GE Slot 8100 v1331
PXE:IBA GE Slot 8101 v1331
PXE:IBA GE Slot C100 v1331
PXE:IBA GE Slot C101 v1331
-----
```

- 5 リストから起動デバイスを選択します。  
物理 CD/DVD または ISO イメージから起動するには、「CD/DVD」を選択します。  
このメディア上の OS インストールプログラムへのパスを制御します。
- 6 使用しているベンダーの OS インストールガイドに記載されている手順に従ってください。

